

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	安西事務機 新社屋	階数	地上6階
建設地	広島県広島市西区楠木町3丁目10-	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	44 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2018年5月9日
敷地面積	659 m ²	作成者	曾我 亮太
建築面積	440 m ²	確認日	
延床面積	2,219 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	79%
③上記+②以外の	79%
④上記+	79%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 2
LR1 エネルギー: 1
LR2 資源・マテリアル: 1
LR3 敷地外環境: 1

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

音環境	2.9
温熱環境	2.2
光・視環境	3.3
空気質環境	3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

機能性	3.6
耐用性	2.9
対応性	3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

生物環境	1.0
まちなみ	4.0
地域性	2.0

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

建物外皮の	3.5
自然エネ	2.5
設備インスレ	3.8
効率的	2.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

水資源	3.4
非再生材料の	3.2
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

地球温暖化	3.8
地域環境	2.5
周辺環境	2.4

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.4	スコア = 1.4	スコア = 3.2
設計の計画に特段に配慮した事項 外皮の熱貫流値を抑える為、外部サッシは原則複層ガラス仕様とした。//非住宅B E I m=0.69 住宅部分B E I =0.93//衛生陶器(便器)は節水型を採用。 解体時のリサイクルを促進する対策として、事務所の床下地にOAフロア、住戸階の床にユニットフロアを採用した。/事務所OAフロアはエコマーク認定品(RPP製)を採用した。	設計の計画に特段に配慮した事項 /駐車場附属条例に基づく届出済	設計の計画に特段に配慮した事項 外装の大部分に磁器質タイルを採用/フリーアクセスフロアの採用

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される